

# 絵にしてください あなたの戦争

60年前、あなたは何を見たのですか？

太平洋戦争・沖縄戦が終結して今年で六十年が経ちます。大勢の住民が地上戦に巻き込まれた沖縄戦の記憶が日を追って薄れてゆく中、NHK沖縄放送局と沖縄県では、戦争の記憶と記録を残していくため、「体験者が描く沖縄戦の絵」を募集しています。

沖縄戦では、米軍が撮影したフィルムや写真が数多く残っていますが、悲惨な地上戦に巻き込まれた住民の方々によって残された「視覚的な記録」はあまり多くありません。

沖縄戦を体験された方々がご高齢になる中、体験者自身が描く「沖縄戦の絵」によって、言葉だけでは語り尽くせなかった戦争体験を新たな手段で記録し、戦争の記憶を未来へ伝えていきます。



沖縄市与儀の者  
石岩を掘ったあとの「ゴウ」の中から捕虜になった時の話です。

昭和20年、小学校1年生の時の出来事です。  
米兵が10名位 中型車で来て、スピーカーで「日本は負けました。早く出てきなさい」と日本語で流れてきました。200人～300人ぐらいい入っていたと思います。  
出たら殺されると思っているから最初は誰一人出ようとはしません。その時、おじいちゃん、おばあさんが2～30人ぐらいい死ぬら吾々から死のうと出て行きました。  
安全を確認して、全員無事捕虜になりました。

## 募集内容

沖縄戦を体験された方による、当時の様子を表した「絵」を募集します。

原則としてご本人による、体験・目撃に基づく「絵」とします。

絵の大きさ、画材は問いません。

絵の経験の有無、上手下手は関係ありません。

絵は沖縄戦体験者の戦争体験を伝える目的のために、放送、展示、出版、インターネットなどでご紹介していきます。

応募の際は、絵についてのコメント(日時・場所など)、名前、生年月日、住所、電話番号などの「必要事項」を別紙にご記入ください。専用の記入用紙も用意しています。

応募作品は、最終的に沖縄県平和祈念資料館が保有・所蔵し、返却はいたしません。

NHK沖縄放送局「沖縄戦の絵」係  
〒901-0294 沖縄県豊見城市字高安1019  
TEL.098-850-5151(平日の午前10時から午後5時まで)  
沖縄県平和祈念資料館「沖縄戦の絵」係  
〒901-0333 沖縄県糸満市字摩文仁614-1  
TEL.098-997-3844(月曜日を除く午前9時から午後5時まで)

**Q** 10・10空襲、疎開の様子、終戦後の収容所の様子、南洋諸島などでの戦闘を描いた絵は募集の対象になりますか。

**A** 「沖縄戦」は、昭和20年3月のアメリカ軍の慶良間上陸から9月の降伏文書調印までと考え、この期間の体験を描いた絵を募集の対象としています。  
また、昭和19年のいわゆる「10・10空襲」や疎開、終戦後の収容所での生活の様子など「沖縄戦」につながる事件や広い意味での「沖縄戦」の一部とみることが出来る出来事の体験、さらに、沖縄の住民が数多く移住していた南洋群島や海外での戦闘などについても幅広く受け付けさせていただきます。

**Q** 展示会の開催はどのようになっているのですか。

**A** 今年の6月から8月の間、沖縄県平和祈念資料館での開催を検討中です。応募された全ての絵をできる限り紹介させていただきたいと考えています。日程が決まり次第、応募された方にご連絡いたします。